

学生と企業が金沢産業団地の魅力発信 産官学連携の体験型イベントを開催！

10月14日（土）に横浜市金沢産業振興センターで開催されるPIAフェスタ内において、横浜市立大学経営学コース芦澤美智子ゼミ※₁裏面参照の学生及び横浜金沢臨海部産業団地※₂の企業が連携して、当エリアの魅力を発信する体験型イベント「Aozora Factory 2017」を開催します。本イベントは、「作る・楽しむ・共有する」をテーマに、1,000社を超える企業・事業所が集積する産業団地の魅力と特色を活かした体験型ワークショップを通じて「Made in 金沢区」の驚きと楽しさを提供します。

当日は、親子で楽しみながら産業団地発の優れた製品や高い技術力に触れることができる体験型ワークショップを、約30社以上の企業等と学生が協働で開催します。

<Aozora Factory 2017 概要>

日 時：平成29年10月14日（土）10時～16時（PIAフェスタ内にて開催）※荒天中止

会 場：横浜市金沢産業振興センターグラウンド（横浜市金沢区福浦1-5-2）

（横浜シーサイドライン「産業振興センター」駅下車3分）

企 画：Aozora Factory 運営委員会、横浜市立大学芦澤ゼミ

主 催：（一社）横浜金沢産業連絡協議会、横浜シーサイドフォーラム、横浜市立大学芦澤ゼミ

ホームページ：<http://aozorafactory.com/>

POINT

学生が企業とともに30種類の体験型ワークショップを開催！

- ◆打ち出し式中華鍋の製作体験や鍛冶屋体験やドローンを間近で楽しめる「企業紹介型ワークショップ」
- ◆企業から提供された資材等を使って学生と企業が半年かけて作ったゲームやおもちゃで遊ぶ「製品開発型ワークショップ」
- ◆まちづくりや都市デザインを学ぶ学生が企画したまちづくりゲームに参加者が協力しながら挑戦する「地域交流型ワークショップ」
- ◆神奈川県ビジネスプランコンテストで最優秀賞を受賞したアイデアを実践する「DIY型ワークショップ」



青空の下で様々なものづくり体験が楽しめます（昨年度開催時の様子）

開催初年度であった平成28年10月に開催した「Aozora Factory2016」では13のワークショップを展開し、約650名の来場者数を達成しました。今年度は、4月から学生・企業・行政による取組を開始するなど、昨年度以上に産官学の連携を密接にし、更に規模を拡大したイベントを開催します。

本イベントは横浜市立大学の「教員地域貢献活動支援事業※₃」（担当教員：芦澤美智子）の取組の一環として、横浜市金沢区を中心とした地域づくりと魅力の発信を目的に、金沢産業団地の企業、金沢区役所、横浜市立大学の産官学が連携して取り組んでいます。

※取材をご希望の方は、前日までに以下の問い合わせ先にご連絡下さい。

お問い合わせ先

横浜市立大学 研究推進部 研究基盤課長 竹内 紀充 Tel 045-787-2019

金沢区役所 区政推進課長 伊倉 久美子 Tel 045-788-7720

Aozora Factory 運営委員会 委員長 本多 竜太 Tel 045-781-2311（関東プリンテック(株)内）

（裏面あり）

参考

※1 横浜市立大学 芦澤ゼミ

経営管理論専攻。2014年4月発足。「起業体験プログラム（主に出展等のプロジェクト毎に疑似的に起業する教育プログラム）」を基軸とした実践的教育を重視して活動している。

ローカルは大学の地元にある金沢産業団地、グローバルはフィリピンセブ島にフィールドを持ち、外部の方々と常に連携しながら活動している。現在は学部2年生から修士2年までの約35名が所属している。

イベントの準備、実現のプロセスを通して学生が地域に入り込み、新しいアイデアを具現化する中で、経営学を生きた学問として学び、社会に貢献する実感を得て主体的に成長することが期待される。

芦澤 美智子(あしざわ みちこ) プロフィール

横浜市立大学国際総合科学部経営学コース国際マネジメント研究科国際マネジメント専攻 准教授。博士(経営学)。1996年より公認会計士として会計監査、M&A 財務監査等に従事した後、MBAを取得。その後、産業再生機構とアドバンテッジ・パートナーズにおいて企業再生に携わる。それらの経験を踏まえて、現在は主に企業再生 M&A について研究している。2014年 M&A フォーラム賞受賞。ネットイヤーグループ社外取締役や M&A 第三者委員、横浜市の各種委員等も務める。

※2 横浜金沢臨海部産業団地

1960年代から住工混在などの解消を目的に埋め立てられた、産業集積エリア。製造業、卸・小売業、運輸・物流業を中心に主に中小企業が多く集まり、1,000を超える企業・事業所が立地している。中でも、木材・金属・プラスチック等の加工業や、最先端の IT 技術、食品製造等、多種多様な製造業企業が集結する、日本最大級の「ものづくりの街」。

※3 教員地域貢献活動支援事業

横浜市立大学の教員の専門性や大学が持つ「知」のリソースを活かしながら、自治体・企業等から提案される地域課題を、調査・研究・社会実験等の活動を通じて協働で解決する事業。平成29年度は、新規事業6件を含む14件の事業に取り組んでいる。